

「更生」へ踏み出す一歩を支えます



保護司の皆さんに伺いました 知られざる「保護司」の活動とは…

保護司は、犯罪や非行からの立ち直りを支える民間のボランティア。市内で29人が活躍されています。 ☎ 名張保護司会 ☎ 63-7575

私たちは国家公務員。無償で活動

保護司は、法務大臣から委嘱されたボランティアです。刑務所や少年院を退所してから、保護観察期間中、社会復帰へのサポートをしています。

対象者とは、月2～3回面談を行います。最近の様子などたわいない会話をしたり、親身になって話を聞いたりすることで、対象者との信頼関係を築きます。

活動は大変。でもすごく重要な役割

対象者の就労支援が一番大変ですね。企業の面接を受けるために、対象者を連れて、自家用車で県内をあちこちと回ることもあります。苦労した分、就職が決まると自分事のように嬉しいです。

対象者の生活を安定させることは、再犯防止にもつながります。保護司は大変な活動ですが、非常に重要な役割を果たしています。

結婚式に出席。泣くほど嬉しかった

更生した人から「結婚式に出席してほしい」と連絡がありました。保護観察期間が終わると私たちから対象者へ連絡を取ることができません。

結婚式での晴れ姿を見た時は、「立派に更生し、家族を持てたんだなあ」とすごく嬉しかったですし、保護司のやりがいも感じましたね。

犯罪予防の啓発活動も

犯罪や非行のない地域社会を築く「社会を明るくする運動」。街頭啓発や小中学生へ作文コンテストの参加を呼びかけています。また、青少年育成のために開催している「伊藤和子杯中学生卓球大会」は、今年で20回目を迎えます。

犯罪や非行の相談を受け付けています

家庭で抱え込まず、気軽にご相談ください。
受付日時 毎週月・水・金曜日
午前10時～午後4時(盆・年末年始を除く)
場所 子どもセンター内(百合が丘西5)
☎ 名張更生保護サポートセンター
☎ 41-0774 FAX 41-0775

活動の見えにくい保護司の実情を動画でご紹介

自身も保護司のお世話になったことがあるお笑い芸人バッドボーイズの佐田正樹さんが、保護司を体験するドキュメンタリー。活動の見えにくい保護司の実情が伝わる動画です。ぜひご覧ください。



「電気代がやばい…」焦っているあなた 節電で得しませんか?

家計の救世主だわ!



冬は1年の中で最も電気代が高くなる季節。環境にもお財布にも優しい、節電術をご紹介します。

☎ 環境対策室 ☎ 63-7492

出典：資源エネルギー庁ホームページ
※10円単位で四捨五入しています



エアコン

ひと冬で 設定温度を1℃下げる!
得 1,700円

扇風機を併用し、暖まった空気を循環させるなどの工夫を!

ひと冬で 1日1時間使用を短縮!
得 1,300円



石油ファンヒーター

1日1時間使用を短縮!

ひと冬で **得 1,500円**
※灯油代も含まれます

早めの電源オフを!

お出かけや寝る直前までつけているのはもったいない。室温は急には下がりにません。お出かけや寝る15分前に切るのがコツ!

電気カーペット

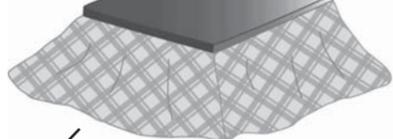


断熱マットを活用

熱が床に逃げってしまうので、電気カーペットの下に断熱マットなどを敷くのがコツ!

ひと冬で 温度を「強」から「中」に!
得 5,800円

こたつ



肩から上の寒さ対策に、一枚多めに着込むことが温かさのコツ!

ひと冬で 温度を「強」から「中」に!
得 1,500円